

2025 年フェスティバル大会予選会要項

2025 年度フェスティバル予選要項

第 1 回フェスティバル予選	令和 7 年 3 月 2 日 (日)	伊勢原射撃場
第 2 回フェスティバル予選	令和 7 年 4 月 27 日 (日)	伊勢原射撃場
第 3 回フェスティバル予選	令和 7 年 5 月 25 日 (日)	大井射撃場
第 4 次フェスティバル予選	令和 7 年 6 月 8 日 (日)	伊勢原射撃場
第 5 次フェスティバル予選	令和 7 年 6 月 22 日 (日)	伊勢原射撃場

●予選会費 10,000 円

但し、第 5 回予選会は第 3 次神奈川公式と兼ねるので公式参加の選手の予選会費は不要とする。

●参加資格

神奈川県クレール射撃協会会員であること。

神奈川県民の方

関東親善大会出場の際には日本クレール射撃協会の会員である事

●受付時間

午前 8 時 00 分から午前 8 時 30 分迄 (第 5 回予選会は公式と同時開催の為受付は 7 : 30 から)

8 時 30 分から 8 時 45 分分まで受付した場合その日の予選点数から—3 点とする。

8 時 45 分分以降の受付は認めない。(第 5 次予選会は公式と兼ねているのでトラップは 8 時 30 分で受付は認めない。)

射撃開始は 9 時からとする (第 5 回予選会は公式の進行時間により変更の場合有)

●ルール

トラップ、スキート共に ISSF ルール 100 個撃ち

●射順編成方法

第 1 次、第 2 次は抽選で射順を決定する。

第 3 次は予選点数の成績良好な 100 個の成績順とする。

第 4 次は予選点数の成績良好な合計 200 個の成績順とする。

第 5 次は神奈川公式と兼ねるので受付順とする。

●選手選考方法

※関東親善派遣選考方法

男女ともに予選会第 1 回から 5 回までの良好な点数の合計 300 個で関東親善出場者を決定する。

予選会上位トラップ 6 名、スキート 3 名の選手を関東親善大会に派遣する事とする。

※トラップ 6 位同点、スキート 3 位同点者がいる場合は

競技委員会が日時を調整し競射を行います。1 ラウンド 25 枚の通常ラウンドを行い勝者を派遣選手と致します。

※フェスティバル大会選考、選出方法

男女ともに予選会第 1 回から 5 回までの良好な点数の合計 300 個+関東親善大会の 100 個の計 400 個の合計点で決定する。

トラップ、スキートの各上位 2 名の選手をフェスティバル大会に派遣とする。

但し、2位競射が発生した場合は競技委員会が日時を調整し競射を行います。

1ラウンド25枚の通常ラウンドを行い、得点の高い選手を勝者を派遣選手といたします。

(但し、女子選手が上位4名に入っていない場合はその限りではない)

但しフェスティバル大会には女子選手を最低1名、派遣する為

① 女子選手が関東親善大会のトラップ、スキートのどちらかの種目にしか選出されていない場合は出場した女子選手を派遣選手とし、その種目の2位の選手と入れ替わる。

② 女子選手が関東親善大会のスキート、トラップ共に出場しており上位2名に入らない場合は予選会300個+親善100個の合計得点の高い選手を派遣選手としその種目の2位の選手と入れ替わる。

※合計得点と同じ場合は競技委員会が日時を調整し競射を行います。

自分の種目で1ラウンド25枚の通常ラウンドを撃っていただき点数の高い選手を勝者とし、派遣します。

③ 関東親善大会に女子選手が一人も派遣されない場合は女子選手の中で予選会500個中良好な300個の合計点数で最高得点を出した選手を派遣選手とし、その種目の2位の選手と入れ替わる。

※合計得点と同じ場合は競技委員会が日時を調整し競射を行います。

自分の種目で1ラウンド25枚の通常ラウンドを撃っていただき点数の高い選手を勝者とし、派遣します。

不慮の事態が起きた場合は競技委員長と協会会長が裁定することとする。